

松葉小学校跡地活用

WEBアンケートのお願い

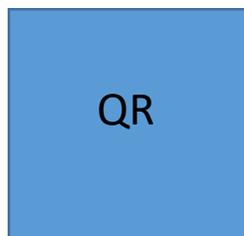
令和9年3月に閉校となる松葉小学校の跡地活用を通じて、松葉地区がさらに住みやすい・住みたくなるまちとなるよう、行政・住民協働で跡地活用の検討が始まっています。

検討に先立ち、まずは松葉地区にお住まいの皆さまの意見をお聴きするため、全住民対象のアンケート調査を実施します！

- WEBの匿名アンケートとなるため、回答者が特定されることはありません。
- アンケートの所要時間は10分程度になります。
- アンケート対象者は全住民です。世代・性別を問わず幅広くご意見を伺いたいため、世帯主以外のご家族皆さまもぜひご回答ください！
- アンケートの回答はお一人様1回でお願いします。
- お子様など、スマートフォン等をお持ちではない方については、お手数でも聞取りによるアンケート回答を実施いただくなど、ご協力をお願いします。
- 紙でのアンケートをご希望の場合は、松葉コミュニティセンターに紙のアンケート用紙をご用意しております。アンケート用紙の提出先は松葉コミュニティセンターの1Fホールに設置するアンケート回収BOXとなります。
- 10/19(日)までに回答をお願いします。



アンケート回答



松葉小跡地活用
(検討委員会HP)

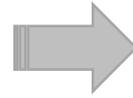




どうして松葉小学校の跡地活用を行うの？

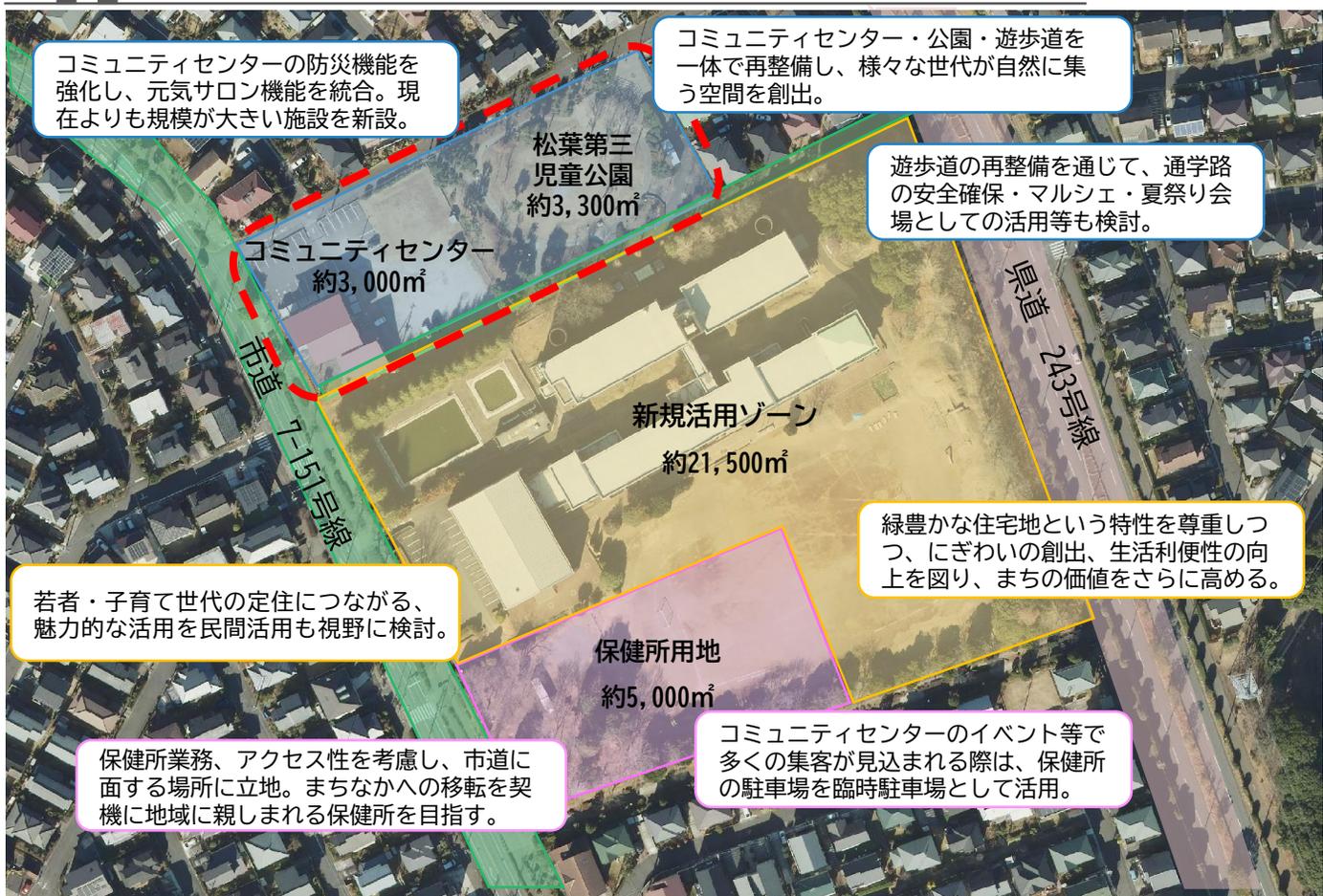
龍ヶ崎市内でも、松葉地区は特に少子高齢化が進んでおり、松葉1丁目では高齢化率が48.2%(2020年)となっています。松葉地区を持続可能な地域社会に再構築するために、若者・子育て世代の定住促進を目指していますが、松葉小学校が長山中学校(北竜台学園)に統合された後も、若者・子育て世代にとって魅力あるまちであり続けるために、松葉小学校の新たな活用(価値創造)が求められています。また、初期の分譲から40年以上を経過したまちも、人口構成や社会情勢の変化により転換期を迎えているため、現在松葉地区にお住まいの皆さまにとって“住みやすいまち”と感じていただくことも、跡地活用の大切な役割と考えています。

龍ヶ崎市公式HPで人口データを公開しています。
お住まいの地区のデータをぜひご覧ください！



跡地活用レイアウト(案)

◎今後の検討によりレイアウト(案)は変更になる可能性があります。



この跡地活用レイアウト(案)は、令和6年9月に松葉小学校で開催した「松葉小学校跡地活用説明会」でお示した資料です。ピンク色の保健所については令和11年4月に移転することが決定していますが、それ以外の部分についての具体的な活用方法は決まっています。

市では、様々なデータを収集分析し、北竜台市街地の再生に向けたワーキンググループを作るなど、課題意識をもって取り組んでいます。将来のまちの姿を行政の一存で描くことはできませんので、松葉地区住民で構成する「松葉小学校跡地活用検討委員会」を令和7年6月に組織し、行政・住民が一体となって検討を始めたところです。

松葉小学校は地域の中心に位置し、長らく住民の皆さまに愛されてきました。令和9年3月に46年の歴史に幕を閉じることになって、この場所が皆さまにとって大切な場所であり続けることに変わりはないはず。今回のアンケートで皆さまの声を届けていただき、ともに“住み続けたい・住みたくなる”まちを目指しましょう！

令和7年8月10日

アンケート(たたき台)

(二次元コード・google フォームでアンケート調査を実施)

【説明】

本アンケートは、松葉地区にお住まいの皆様のご意見をお聞きし、小学校の跡地活用を通じて、松葉地区がさらに住みやすい・住みたくなるまちとなることを目的に実施するものです。

ご回答はすべて統計的に処理され、個人が特定されることはありません。

回答所要時間は10～12分程度です。

ご協力のほどよろしくお願いいたします。

【1. 基本調査】

Q1. あなたの性別を教えてください。(当てはまるものを1つ選んでください) SA

- 男性
- 女性
- 回答しない

Q2. あなたの年齢を教えてください。(当てはまるものを1つ選んでください) SA

- 20歳未満
- 20-24歳
- 25-29歳
- 30-34歳
- 35-39歳
- 40-44歳
- 45-49歳
- 50-54歳
- 55-59歳
- 60-64歳
- 65-69歳
- 70-74歳
- 75歳以上

Q3. あなたの世帯の家族構成は次のうちどれですか？(当てはまるものを1つ選んでください) SA

- 単身
- 夫婦のみ
- 親子世帯(親と子)
- 三世帯同居(親と子と孫)
- その他(自由記述)

Q4. あなたの立場は次のうちどれですか？(当てはまるものを1つ選んでください) SA

- 世帯主
- 世帯主の配偶者
- こども
- 親(世帯主の親)
- 祖父母(世帯主の祖父母)
- その他(自由記述)

Q5. あなたのお住まいの地区を教えてください。(当てはまるものを1つ選んでください) SA

- 松葉 1 丁目
- 松葉 2 丁目
- 松葉 3 丁目
- 松葉 4 丁目
- 松葉 5 丁目
- 松葉 6 丁目
- タウンハウス
- 県営北竜台アパート
- 北竜台グリーンハイツ
- パークハイム
- その他

コメントの追加 [K1]: 「お住まいの地区」→「自治会・他の居住区」との意見をいただきましたが、伝わりやすさを重視し、原案のとおりとしています。

Q6. 住んでいる年数を教えてください。(当てはまるものを1つ選んでください) SA

- 1 年未満
- 1～5 年
- 6～10 年
- 11～20 年
- 21 年以上

コメントの追加 [K2]: 小柴 1 丁目、旧クボタ社宅など、自治会が無い地域も想定して追加

【2. 職業、通勤・通学】

Q7. あなたのご職業を教えてください。(当てはまるものを1つ選んでください) SA

- 会社員(正社員・役員) →Q8 へ
- 会社員(契約社員・派遣社員) →Q8 へ
- パート、アルバイト →Q8 へ
- 自営業・フリーランス等 →Q8 へ
- 学生 →Q8 へ
- 無職(主婦・主夫を含む) →Q11 へ
- その他(自由記述) →Q11 へ

【説明】Q7 で、会社員から学生と答えた方にお聞きします。

Q8. あなたの勤務先・通学先を教えてください。(当てはまるものを1つ選んでください) SA

- 龍ヶ崎市内
- 龍ヶ崎市外で、茨城県内
- 千葉県
- 東京都(23 区)
- 東京都(23 区外)
- 埼玉県
- その他(自由記述)

Q9. 通勤・通学の主な手段を教えてください。(当てはまるものを1つ選んでください) SA

- 公共交通機関(バス、電車)
- 自家用車、バイク
- 自転車
- 徒歩
- その他(自由記述)

コメントの追加 [K3]: Q8 で十分と考え、設問を削除

Q10. 通勤時間・通学時間(片道)はどのくらいですか？(当てはまるものを1つ選んでください) SA

- 30分未満
- 30分から1時間未満
- 1時間から1時間30分未満
- 1時間30分から2時間未満
- 2時間以上

コメントの追加 [K4]: Q8で十分と考え、設問を削除

【3. 住環境・利便性】

Q11. 住宅の形態を教えてください。(当てはまるものを1つ選んでください) SA

- 持ち家(一戸建て)
- 持ち家(マンション)
- 賃貸(一戸建て)
- 賃貸(マンション・アパート)
- 賃貸(社宅・学生寮)
- その他(自由記述)

Q12. 現在の地域に住み始めた理由を教えてください。(当てはまるものをすべて選んでください) MA

- 結婚・同棲をきっかけに
- 出産・育児をきっかけに
- 子どもの就学(幼稚園・保育園～高校)に伴い
- 就職・転職に伴い
- 退職・リターンをきっかけに
- 親や家族の介護に伴い
- 家族構成の変化(同居・別居等)
- 交通の便が良かったから
- 子育てに適した環境だと思ったから
- 住宅価格や賃料が手頃だったから
- 街並みや自然環境が気に入ったから
- 商業施設や医療機関が身近で便利
- 治安が良い
- 子育て・教育環境が整っている
- 地域コミュニティの魅力
- 特に明確な理由はない(松葉地区に生まれ・住んでいるから)
- その他(自由記述)

コメントの追加 [K5]: 「住み始めたきっかけ」と「選んだ理由」を分けた方が回答しやすいと考えました。

Q12. 現在の地域に住み始めた理由を教えてください。(当てはまるものをすべて選んでください) MA

- 交通の便が良かったから
- 子育てに適した環境だと思ったから
- 住宅価格や賃料が手頃だったから
- 街並みや自然環境が気に入ったから
- 商業施設や医療機関が身近で便利と思ったから
- 親・親族・知人が近くに住んでいたから
- 防災・防犯面で安心感があったから
- まちの人や地域活動に魅力を感じたから
- 特に明確な理由はない(松葉地区に生まれ・住んでいるから)
- その他(自由記述)

コメントの追加 [K6]: 「住み始めたきっかけ」と「選んだ理由」を分けた方が回答しやすいと考えました。

Q13. 現在の住環境や利便性について、総合評価としてお答えください。（当てはまるものを1つ選んでください） SA

- 満足
- やや満足
- 普通
- やや不満
- 不満

コメントの追加 [K7]: 削除しても…、という意見をいただきましたが、ぼんやりとした住み心地もお聞きしたため、残す方向でいかがでしょうか？

Q14. Q13 で回答いただいた満足度の理由として、項目別に住環境に対する、満足・不満を教えてください。（それぞれの項目ごとに、最も当てはまる評価を1つずつ選んでください） SA

	満足	やや満足	普通	やや不満	不満
交通手段	<input type="radio"/>				
買い物の環境	<input type="radio"/>				
まちの活気・賑わい	<input type="radio"/>				
街並み	<input type="radio"/>				
子育て・教育環境	<input type="radio"/>				
医療・福祉の環境	<input type="radio"/>				
文化・芸術環境	<input type="radio"/>				
スポーツ・健康づくり環境	<input type="radio"/>				
防犯・防災	<input type="radio"/>				
自治会・住民活動	<input type="radio"/>				
道路・公園等の公共施設	<input type="radio"/>				

コメントの追加 [K8]: 意見を参考に調査項目を再考しました。

【4. 今後の居住意向】

Q15. 現地区に住み続けたいとお考えですか？（当てはまるものを1つ選んでください） SA

- 住み続けたいし、住み続ける →Q16 へ
- 住み続けたいが、事情があって転居する →Q17 へ
- 転居したいが、事情があって住み続ける →Q16 へ
- 転居したいと思っており、いずれ転居する →Q17 へ
- 特に考えていない・わからない →Q18 へ

Q16. 住み続けると回答した理由を教えてください。（当てはまるものをすべて選んでください） MA →回答後、Q18 へ

- 住み慣れているので愛着がある
- 家族や親族が近くにいる
- 持ち家（一戸建て、マンション）を購入している
- 経済的な理由
- 通勤や通学・買い物・医療等日常生活の利便性がよい
- 街並みや自然環境に満足している
- 地域コミュニティや人間関係に安心感がある
- 治安が良い
- 子育て・教育環境が整っている
- 特に転居する理由がない
- その他(自由記述)

Q17. 転居すると回答した理由を教えてください。（当てはまるものをすべて選んでください） MA →回答後、Q18 へ

- 住宅の広さや設備が不満なため
- 親または子と同居するため
- 持ち家を取得するため

- 経済的な理由のため
- 通学や通勤の便が悪い
- 転勤や転職等の就業上の変化のため
- 住環境が不満なため
- 介護、医療等が必要なため
- 実家や地元(ふるさと)に戻るため
- その他(自由記述)

Q18. 将来的に今のお住まいはどうする予定ですか？（当てはまるものを1つ選んでください） SA

- こどもや親族等へ相続・贈与
- 現状のまま売却、もしくは賃貸
- 建物を解体後、土地を売却または更地として賃貸
- 民間サービスを活用(リバースモーゲージ、リースバック等)
- 賃貸住宅(アパート・マンション・社宅等)に住んでおり、特に考えていない
- 賃貸住宅(アパート・マンション・社宅等)に住んでおり、将来的に住み替えを検討している
- 特に考えていない(将来のこととしてまだ検討していない)
- どうしたらよいか分からない(相談方法・相談先が分からない)
- 自分では判断できない(世帯主ではない等)
- その他(自由記述)

Q19. 市の空家対策に期待することは何ですか？（当てはまるものをすべて選んでください） MA

- 空家所有者等への働きかけ
- 空家になることを予防する取組み(講演会、勉強会)
- 空家を所有することになった方への空家活用法の案内
- 専門家へ相談する機会の提供
- 空家解体費用への補助
- 空家活用(交流の場、アトリエ等)への補助
- 空家バンク制度の活用促進
- 空き家所有者と利活用希望者とのマッチングサービス
- 市外からの転入者を呼び込むための住宅として活用
- その他(自由記述)

コメントの追加 [K9]: 「市外からの」を削除

【5. 跡地活用】

Q20. これからもこの地域が「これからも住み続けたい」「子育て世帯が住みたくなる」と思えるまちにするために、あなたが特に充実すべきと思うものは跡地活用に求めることは何ですか？（当てはまるものをすべて選んでください）

MA

- ・ 子育て支援・教育環境の充実
- ・ 移住・定住を促進する住まいの整備
- ・ 商業施設(買い物・飲食等)の充実
- ・ 防犯・防災機能の充実
- ・ 交通手段の充実
- ・ 医療・福祉の充実
- ・ 多世代が交流する拠点の整備
- ・ 自治会・地域活動の促進
- ・ 文化・芸術活動の促進
- ・ 自然や住環境との調和
- ・ その他(自由記述)

コメントの追加 [K10]: 意見を参考に設問を修正

コメントの追加 [K11]: 意見を参考に設問を修正

- 交通手段の確保・充実
- 商業施設(買い物環境)の充実
- 医療施設の充実
- 子育て・教育環境の充実
- 高齢者向けの福祉サービス
- 働く場所の整備
- 住宅の流通促進
- 新たな居住者のための住宅の整備
- 防犯等治安の確保
- 自然環境や景観の整備
- 地域コミュニティ活動の支援・促進
- 公共施設・インフラ等の老朽化対策
- 情報発信・提供手段の充実
- その他(自由記述)

Q21. 市では松葉コミュニティセンター、松葉第3街区児童公園を一体で再整備し、松葉小学校跡地は民間活用も含めた視野に入れた新たな形活用方を検討しています。

コミュニティセンター・公園、民間新規活用ゾーン(松葉小学校跡地)それぞれに、特に求める機能を教えてください。(当てはまるものをすべて選んでください) MA

<コミュニティセンター・公園>

- 若者・子育て世代をはじめ、多世代が利用したくなるようなラウンジ
- 学習スペースや図書コーナー
- 高齢者の集いの場
- 可動間仕切り等により、様々な用途に対応できる可変性を持たせた大きめの会議室
- 軽運動・合唱・介護予防等を想定した遮音・鏡張りの部屋
- 非常発電設備を設置する等、防災機能の充実強化
- 公園内に多世代利用を意識した健康促進遊具を設置
- 公園内に子どもの遊び場やイベント広場として利用できる多目的スペース夏祭りやイベント等で使える屋内外スペース
- コミュニティセンターと公園の境界を作らずに一体で整備
- 既存の樹木を活かした緑あふれる空間
- キッチンカーの乗り入れ等も考慮した、遊歩道(通学路)の再整備
- その他(自由記述)

Q22. 続いて、民間新規活用ゾーンに、特に求める機能を教えてください。(当てはまるものをすべて選んでください)

MA

<新規活用ゾーン>

- 子育て支援施設(児童館、子育て相談・交流スペース等)
- 保育園・幼稚園・認定こども園
- 学習塾や予備校
- 若者・子育て世代向けの賃貸住宅
- 飲食店(レストラン・ファストフード店等)
- 物販店舗・ドラッグストア等
- 理美容室・クリーニング店・コインランドリー等
- カフェ・居酒屋等
- フィットネスジム等
- 大人の学び直しが受けられる場(英会話・音楽教室等)
- 事業所(オフィス)
- コワーキングスペース・テレワーク拠点

コメントの追加 [K12]: 「街区公園」→「児童公園」の誤字修正

・民間活用ありきに受け止められないよう、「民間活用ゾーン」を「新規活用ゾーン」に文言修正
・コミセンと公園は必要不可欠な施設、新規活用ゾーンは将来の松葉地区への投資的な内容のため別に聞いた方が整理しやすいと考えました。

コメントの追加 [K13]: 「若者・子育て」に限定せず、全世代での使用を想定し、「多世代」という言葉を追加

コメントの追加 [K14]: 意見を参考に追加

コメントの追加 [K15]: 分かりやすい表現に変更

コメントの追加 [K16]: 松葉コミセンでは合唱使用が多いため追加

コメントの追加 [K17]: あえて特出しする必要性は薄いと判断し、削除

コメントの追加 [K18]: 「夏祭り」という言葉で、イメージを具体化

コメントの追加 [K19]: 「遊歩道再整備」のイメージを具体化

コメントの追加 [K20]: 文言修正

- 起業支援拠点(チャレンジショップ・シェアオフィス等)
- 病院・診療所等
- 地域包括支援センターや高齢者相談窓口
- デイサービス等の高齢者福祉施設
- 芝生の広場・憩いの場
- スポーツや体を動かすためのグラウンド等
- BBQ やピクニックができるスペース
- その他(自由記述)

- 飲食店
- 物販店舗
- カフェ・居酒屋等
- 学習塾等
- フィットネスジム等
- 病院・診療所等
- 夏祭り等の開催場所を想定したイベント広場
- 事業所(オフィス)等
- 若者・子育て世代等の定住者を意識した住宅地
- スポーツや体を動かすためのグラウンド等
- グループホーム、介護老人保健施設等
- 夫人の学び直しが受けられる場(英会話・音楽教室等)
- 保育園や幼稚園等
- 遊び・相談ができる子育て支援施設
- その他(自由記述)

【6. 自由記述】

Q23. 最後に、その他ご意見・ご要望がございましたら、どのような内容でもご記入ください。(自由記述)

コメントの追加 [K21]: 意見を基に項目を見直し
分野ごとに分けた方が答えやすいと思われませんが、
google フォームによるアンケートでは上手く作り込み
ができないため、このような形でいかかと考えまし
た。項目の並びは以下の並びで分野毎に整理しまし
た。
子育て・教育→生活利便性向上→働く・起業・居住→
医療・健康・福祉→遊び・スポーツ